

平成22年度学校評価 結果 <概要と課題>

耐久高等学校全日制
平成23年1月15日

I 概要

1 評価者

- (1) 内部評価…回答者数＝721名（教職員＝53名、生徒＝668名）
- (2) 学校関係者評価…回答者数＝29名（保護者＝23名、学校評議員＝6名）

2 主な結果…否定的な意見等

(1) 教職員

- ①否定的な意見が多かった項目<()の数字は回答者にしめる否定的意見の割合(%)>
 - ・二学期制(71.7)
 - ・50分×7（週あたり33コマ）授業(52.8)
 - ・学級編成（コース制、類別）(52.8)
 - ・不審者の侵入等の危機管理に関する教職員全体の対応体制はとられているか(50.9)
 - ・個々の研修の成果が共有されて、学校全体の教育活動にいかされているか(49.1)
 - ・本校の教育目標・重点目標は生徒の実態に即したものになっているか(41.5)
- ②前年度との比較において、肯定的な意見が減少した項目<()の数字は対前年比増加率(%)>
 - ・他校の生徒会などとの交流を通じて、生徒会活動に対する意欲を高められているか(-20.2)
 - ・自校の様々な教育課題を踏まえ、日ごろの実践に役立つ現職教育等が定期的に実施されているか(-14.6)
 - ・クラブ活動の運営に生徒の意向が十分反映され、健康に配慮されたものになっているか(-13.9)

(2) 生徒

- ①否定的な意見が多かった項目<()の数字は回答者にしめる否定的意見の割合(%)>
 - ・本校では、生徒会活動に積極的に取り組んでいる生徒が多いと思いますか(66.4)
 - ・本校では、現在の様々な社会問題について学ぶ機会が多いと思いますか(54.0)
 - ・本校の校訓や歴史を知っていますか(43.1)
- ②前年度との比較において、肯定的な意見が減少した項目<()の数字は対前年比増加率(%)>
 - ・本校のホームルーム活動は、クラス全体で自主的に取り組み、活発に行われていると思いますか(-11.4)

(3) 学校関係者

- ①否定的な意見が多かった項目<()の数字は回答者にしめる否定的意見の割合(%)>
該当項目なし
- ②前年度との比較において、肯定的な意見が減少した項目<()の数字は対前年比増加率(%)>
該当項目なし

II 主な課題

- (1) 生徒会活動や自主活動に対する生徒の意識の高揚
- (2) 生徒の意見や健康に配慮したクラブ活動の運営
- (3) 危機管理体制の充実
- (4) 校訓・校史等の生徒への周知・理解と教育活動への活用
- (5) 研修成果の還元も含めた現職教育の充実
- (6) その他
 - ・三学期制への移行は、県の学事システムへの移行と同時期に
 - ・週33コマ授業、学級編成については年度末反省の具体的な意見も踏まえて検討